

「STOP伊方原発レターメッセージ」

グリーンコープ生協組合員の皆さんから応援のエールが寄せられました

(まとめ 編集部森山)

広島の被爆2世の家族です。夫は「原爆とバクダンの違いは、原爆は遺伝子をこわして本人も次の代もその次も被害をうけることだ」と言います。

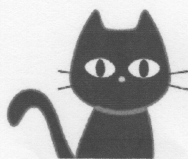
核の恐ろしさ…原発事故も同じです。何事もない日常に「ヒバクシャ」を生まないで!!

福島で被曝された方々（とくに子ども達）の心境を想像すると「即、原発は廃止!」なんですけど、政府は逆の方向へ突き進んでいます。(Y)

わたしもげんばつは反対です。

「げんばつ反対」といってくれ

てありがとうございます。WN



いまだ終結をみない東京電力福島第一原子力発電所。「安い」と言いながら、事故が起こると莫大なお金がかかるだけでなく、家族や友人、ふるさと、当たり前だった生活さえ奪ってしまう原子力。

人間が完全にコントロールできない原子力。

原子力で出される「核のごみ」の行き先もない。

ほかに代わるものがないわけではないエネルギーではないか。

そうまでして原子力発電に頼る意味がわからない。

『いのち』を生み、育てる母として大きな声で伝えたい、

”原発やめようえ!” (K)

私達のかわりに裁判で『原発やめよう!』『大分にずっと住み続けたい』『故郷を守りたい』という思いを伝えてくださってありがとうございます。

再稼働をすすめようとする方、認める方は一度福島に行つて福島の被災された方に会ってもらえたら、と思います。その方の前でも「原発は必要なんだ。あなた達だってそう思うだろう?」と言えるものなら言ってみてほしいです。どれだけの人が悩み苦しんでいるのか。昔は日常だった当たり前の生活を取り戻したくても、もうもどけない。理性でわかっていても感情がどうしても現実を受け入れられず傷ついている。それは地震や津波のせいじゃなくて原発事故のせいです。

現在、原発事故のなかった被災地は復興して、被災者も辛い経験をのりこえようと頑張つていらっしゃるように聞いています。神戸の友だちも熊本の人々もそう言っています。でも福島の方たちの話は全然違います、聞いている方が辛くなる話ばかりです。

私は再稼働しない、させないことも福島の被災者に寄り添うことだと思っています。あなた達の辛い経験を受けとめ寄り添いたいから、もう絶対再稼働しない、させない、もう二度とあんな経験させたくない。再稼働するんじゃないかと不安な気持ちにさせない。そして、被害者をつくらない。それぐらいしかできないと思つていたのに、それすらもできていません。

どうか頑張ってください。心から応援しています。(W)